



2013
平成25年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性化課へ

発行 ●**狛江市地域活性化課**
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ●**特定非営利活動法人 k-press**
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743

木工に取り組みプロ並みの技



クラフトハウス狛江

創作に取り組む会員たち

「クラフトハウス狛江」(岡本明代表)は、西河原公民館が平成5年から7年にかけて宮大工の泉順太郎さんを講師に招いて開いた木工講座の受講生が中心となり、8年に結成された。
16人の会員は、定年退職後の趣味として始めた人など中高年の男性が多い。毎月3回同館生活工芸室に集まり、家具や食器、玩具など自分で作りたい木工品の製作に取り組んでいる。会員の多くが10数年のキャリアを積み途中ですっかり上達、なかにはプロ並みに上達して銀座で個展を開いた人もいる。同館の「いべんと西河原」で作品を展示しているが、最近では多くの人に見てもらおうとカレー店を

会場に借りてグループ展を開いたり、市内の手作り品の店で販売もしている。

10年ほど前からは、同館の依頼を受けて、夏休みに開く子どもの木工教室の手伝いをするようになった。また、昨春秋から同館主催の成人学習事業「木工を楽しむ会」の講師を引き受け、結成当時から会員である前田幹雄さんら3人が指導にあたっている。ことしも5月に開講した「木工を楽しむ会」の講師を務めており、受講生からは教え方がていねいでわかりやすいと好評だ。講座の受講者と会員が合同の作品展を秋に開くことも計画している。

会員たちは「自分で図面を引いてオリ

ジナル作品を作り上げるのがおもしろい」「他の人の作品を見ると創作意欲が刺激されるし、互いに教え合ったりできることが、グループの魅力」「道具もそろっているし、気兼ねなく作業ができる」などと話している。会員のなかには「家中に作った木工品があふれて、家族からクレームをつけられることもあります」と苦笑いする人もいる。
活動は毎月第2・4土曜日と第2日曜日の午前9時～午後5時だが、好きな時間に作業する。会費は半年で4,000円。
問い合わせは☎3488-7813岡本さん。



木工の指導をする前田さん(右)

舞踊団体が集まって平成4年に結成された。これらの団体はそれまで狛江市邦楽連盟に所属していたが、舞踊部門の団体が増えて発表の機会が減ったため独立することになった。翌年に第1回の舞踊大会を西河原公民館で開催、所属する団体も増え、最盛期には12団体が所属、年2回舞踊大会を開いたこともある。

所属している団体は、地域センターや地区センターなどで練習しているサーク

岩戸地域センター



岩戸地域センター全景

市内で最も早く開館、建て替え工事も予定

岩戸地域センター(岩戸南2-2-5)は、市民一人ひとりの交流を大切にすべくコミュニティ活動を通して、明るく生き生きとした地域社会の実現を目的として開設され、多様な文化活動の拠点として多くの市民に利用されている。

地域の住民の要望と協力を受けて、市内の地域センターでは最も早く昭和53年にオープンした。

同センターは、地域の代表と利用者で組織された運営協議会によって自主的に管理・運営が行われている。

約140団体が利用登録しており、年間の利用者は22,306人(平成24年度)を数える。

毎年秋に「岩戸地域センター利用者発表会」を開催しており、多くの人でにぎわう。

鉄筋コンクリート造り地上2階、地下1階建ての同センター

の施設は、1階に図書室と事務室、地下1階に広さ102平方メートルで2室に分けられるステージ付きの会議室、41平方メートルと34平方メートルの和室2室、2階に広さ50平方メートルの料理実習室がある。多くの蔵書を備えた図書室やカラオケの設

備がある会議室の人气が高く、最近は親子の利用が増えているのがめだつという。

なお、施設の老朽化にともない、狛江市公共施設整備計画により建て替えが計画されている。

開館時間は午前9時から午後9時30分(図書室は正午から午後5時)。休館は第2・4火曜日、年末年始。施設の利用は事前に団体登録が必要。

問い合わせ☎3488-7040岩戸地域センター。



地下1階にある会議室

7月のカルチャーイベント

狛江陶友会作品展1日(初)～14日(日)9:00(初)～21:00(最終)15:00(最終)中央公民館1階ショーケース。会員が制作した食器など20数点展示☎狛江陶友会

狛江写真サークル フォト銀杏写真展1日(初)～14日(日)9:00(初)13:00(初)～21:00(最終)15:00(最終)中央公民館2階ショーケース。会員のモノクロ写真13点展示☎狛江写真サークル フォト銀杏☎3480-5631三輪

春山会絵画展1日(初)～31日(日)8:30～17:00狛江市役所2階ロビー。小泉清さんの油彩5点展示☎狛江市文化協議会☎042-488-9811晝間

ごはんがあぶない「フード・インク」上映会6日(日)11:00～13:00・14:30～16:30西河原公民館→

リサイクルお千代展8日(日)～8月3日(日)11:30～15:00カレーショップ・メイ。パッチワーク、リサイクル小物など約40点展示。31日14:00からワークショップ開催☎リサイクルお千代☎3480-3468カレーショップ・メイ

第10回人物を描く狛絵画展12日(日)～16日(日)10:00(初)13:00(初)～18:00(最終)17:00(最終)泉の森会館。会員約15人と講師の油絵展示☎人物を描く狛絵画☎5497-5444泉の森会館

沖縄の伝統を語る12日(日)13:30エコルマホール4階ロビー。琉球古典音楽の舞踊と解説、入場料1,000円☎一般財団法人狛江市文化振興事業団☎3430-4106同事業団

西河原映画会13日(日)10:00・14:00西河原公民館3階ホール。「裸の大將放浪記」上映☎西河原公民館☎3480-3201同館

ポンテ作品展17日(日)～31日(日)9:00(初)13:00(初)～21:00(最終)13:00(最終)中央公民館2階ショーケース。利用者の絵画、写真などを展示☎足立邦富会狛江活動センターポンテ☎3480-2794ポンテ

麦の穂自主製作品展18日(日)～31日(日)9:00～21:00(最終)12:00(最終)中央公民館1階ショーケース。生活介護事業所利用者の葉書、はし置き、マフラーなど30点展示☎狛江市社会福祉協議会☎3488-8328麦の穂

手しごとくらぶゆら～り 作品展19日(日)～21日(日)10:00～19:00泉の森会館→

かわせみちゃりていー寄席27日(日)14:00～16:00谷戸橋地区センター→

狛江バンドフェスティバルvol.1528日(日)11:00～19:00西河原公民館→

「ディスレクシアな日々・美んちゃんの場合」上映会とお話の会31日(日)13:30～15:00・15:30～17:00・18:00～20:00泉の森会館→

*イベント名、開催日・期間、開始時間、会場、内容、☎主催、電話番号(2回目以降は省略)、問い合わせ先の順。→は「komaeの仲間」参照

狛江市舞踊大会

5団体が華やかな舞台 94歳の踊りに大きな拍手

第23回狛江市舞踊大会(狛江市舞踊連盟主催、狛江市教育委員会後援)が6月16日にエコルマホールで催され、同連盟に所属する5団体からのべ約70人が出演、日頃の練習の成果を披露した。

演目は新舞踊や日本舞踊など54曲にのぼり、小学生から高齢者までが歌謡曲や常磐津などに合わせて華やかな踊りを5時間半にわたって舞台いっぱいになり広げ、約600人の観客を楽しませた。出演



晴れの舞台で息のあった踊りを披露

した最高齢者は94歳の岡本和子さんと勝木玉枝さんの2人。それぞれ「おばちゃん暖簾」「松竹梅づくし」を披露、達者な踊りに客席からは大きな拍手が贈られていた。

同連盟は、市内で活動している7つの

ルや、指導者の家に出かけて習っているグループなどさまざま。舞踊大会は会員にとって年1度の晴れ舞台となっており、普段練習するときにも意欲がわくという。



達者な踊りを披露する94歳の岡本さん

海野兼由会長は「出演者が皆熱心でこれまで続けてこられた。所属団体は減ってきているが、舞踊大会を楽しみにしている人が多いので、これからも長く続

けていきたい。舞踊は頭も体も使うので高齢者にとっていきがいづくりや若さを保つために役立っています。若い人の参加が少ないのが残念だが、日本の舞踊の良さを伝えていくため、後進の指導にも力を入れていきたい」と話していた。

問い合わせは☎3489-4633狛江市舞踊連盟 海野さん。

出演団体の連絡先は、麻乃葉会☎3480-6618時田さん、桜の会☎3489-0336岡本さん、浜風会☎3488-1916黒沢さん、舞扇会☎3709-1804井坂さん、りんどう会☎3480-0194高津さん。